

2019年7月8日

認定特定非営利活動法人気候ネットワーク御中

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
経営企画部  
株式会社三菱 UFJ 銀行  
ソリューションプロダクツ部  
プロジェクト環境室

拝啓 時下ますますご清祥のことと存じます。

このたびは、「電源開発および宇部興産による石炭火力発電事業への融資に関するお願いとご質問」を送付いただきありがとうございます。記載いただいた事項は貴重なご意見として参考にさせていただきます。ご質問について以下にご回答申し上げます。

1. 「MUFG 環境・社会ポリシーフレームワーク」において、温室効果ガス排出削減につながる先進的高効率発電技術や二酸化炭素回収・貯留技術（Carbon dioxide Capture and Storage, CCS）などの採用を支持する旨、公表しております。IGCC は先進的高効率発電技術の一つと認識しています。

2. 「MUFG 環境・社会ポリシーフレームワーク」において、新設の石炭火力発電所へのファイナンスは、原則として実行しない旨、公表しており、採用技術による区分は特段、設けておりません。但し、当該国のエネルギー政策・事情等を踏まえ、OECD 公的輸出信用アレンジメントなどの国際的ガイドラインを参照し、他の実行可能な代替技術等を個別に検討した上で、ファイナンスを取り組む場合があります。

3. 一般論として、赤道原則は、大規模な開発プロジェクト等への融資にあたり、プロジェクトを実施する事業者等が環境・社会に対して適切な配慮を行っているかを確認する為の民間金融機関の自主的な枠組みであり、資金確保の蓋然性を判断するものではありません。赤道原則の適用可否にかかわらず、MUFG は「MUFG 環境・社会ポリシーフレームワーク」に従って、環境・社会配慮の実施状況を確認の上、案件採り上げを判断しております。尚、誠に申し訳ありませんが、守秘義務の観点から、個別の案件に対する回答は差し控えさせていただきます。何卒ご理解頂きますようお願い申し上げます。

敬具